

ACCESS 会社紹介

株式会社ACCESS

2024年

ACCESS™

ACCESS CO., LTD.

© ACCESS CO., LTD. All rights reserved.

沿革

設立 : 1984年
資本金 : 17,072百万円 (2024年1月末)
売上高 : 16,573百万円 (2024年1月期)
従業員数 : 連結 809名
単体 299名 (2024年1月末)

1980年代

1990年代

2000年代

2010年代

2020年代

組み込み機器向け
ソフトウェア提供

フィーチャーフォン向け
ブラウザ提供

スマートフォン向け
OSへの挑戦

事業再編、新規事業開発を経て、
IoTとネットワーク分野への投資強化

1984年

有限会社アクセス設
立



1996年

NetFront® 開発

1999年

Compact NetFrontを
i-mode向け携帯電話
に搭載



2000年

株式会社ACCESS
に商号変更

2001年

東京証券取引所マザーズ
に株式上場

2005年

Palm Source Inc.を買収

2006年

IP Infusion Inc.を買収



2015年

White Box向けNetwork OS提供開始

2018年

Northforge Innovations Inc.を買収
Twine for Car提供開始

2019年

NetRange MMH GmbHを買収



2020年

東京証券取引所市場
第一部に市場変更

2022年

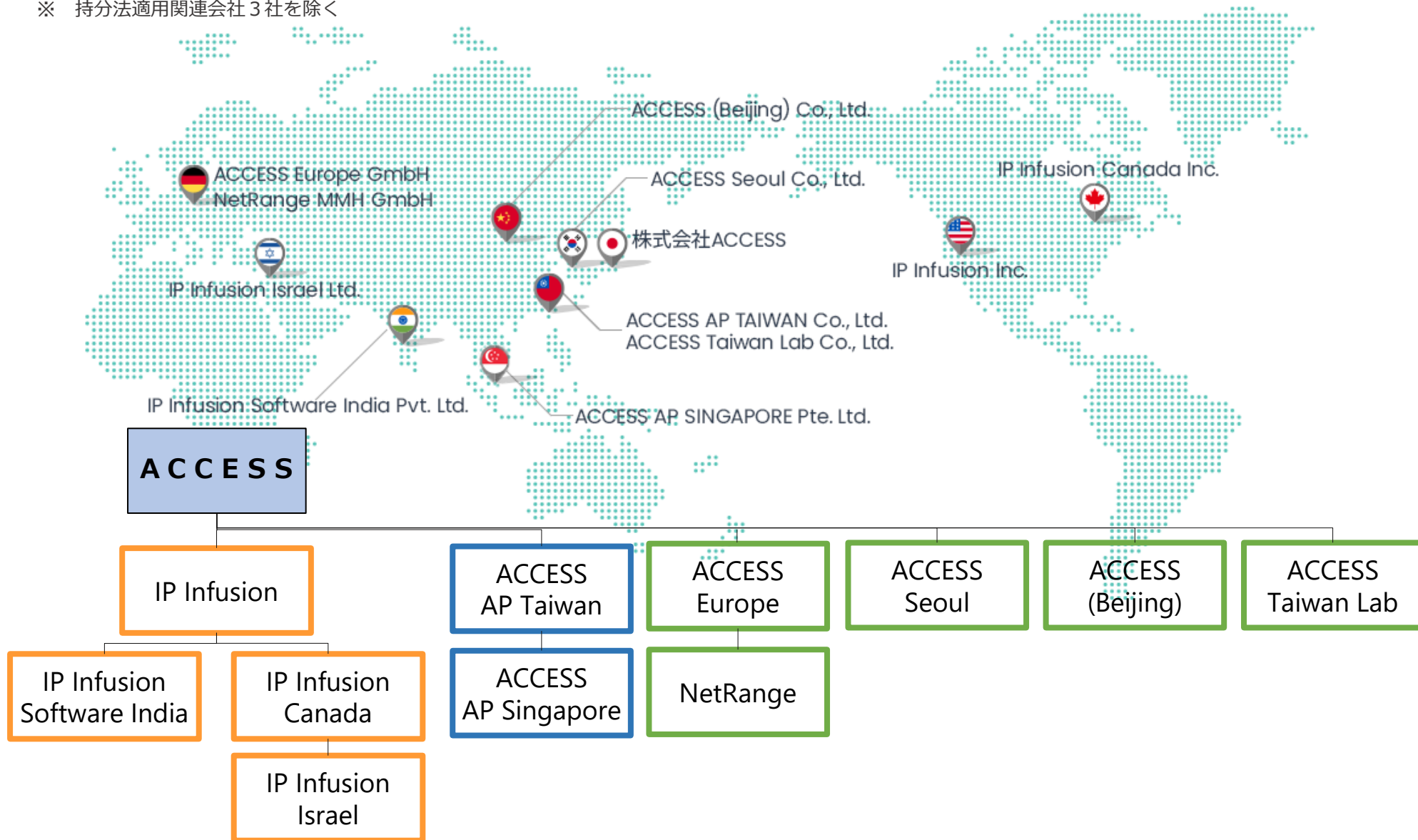
東京証券取引所
プライム市場に市場変更



当社グループ企業

※ 2024年6月時点

※ 持分法適用関連会社 3 社を除く



事業概要

ネットワーク事業

- ・ 通信キャリアやデータセンター事業者へのネットワーク機器向けソフトウェア開発・販売
- ・ ホワイトボックスのリーディングカンパニーとしてネットワークOS「OcNOS」の市場拡大に注力



IoT事業

- ・ 技術/アーキテクチャ検討力を強みに、通信、クラウド、アプリ等をワンストップで提供可能なIoTプロフェッショナルサービスが主軸
- ・ 位置情報ソリューションや、エネルギーマネジメントサービスなどの自社製品を育成



コンサルティング&ビジネスプロデュース



Webプラットフォーム事業

- ・ 組み込み型ソフトウェア技術を使ったブラウザコンポーネントの提供により、ネットと様々な機器を繋ぐ社会を実現
- ・ 将来的には動画・コンテンツ配信プラットフォームへの展開も視野に事業開発を行う

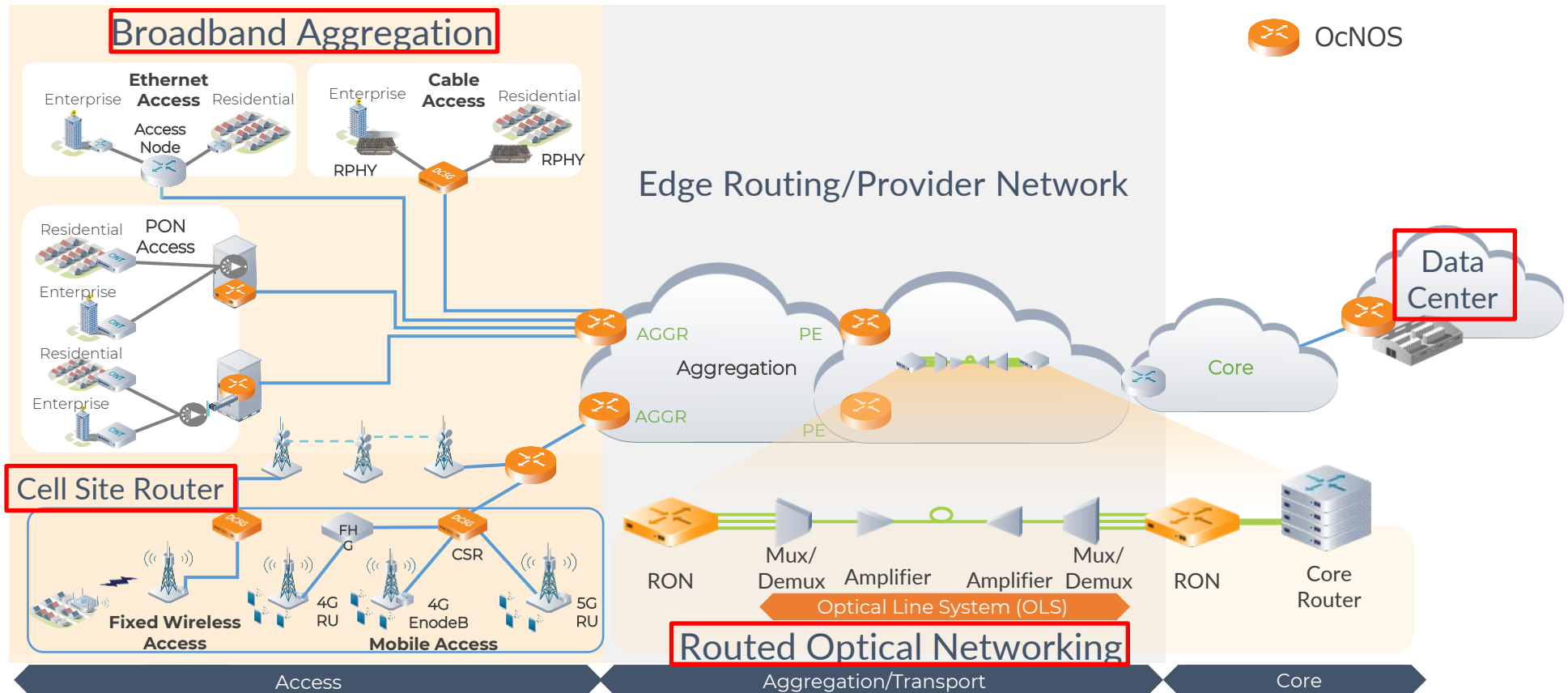


NetFront® Browser



ネットワーク事業

通信キャリアやデータセンター事業者等で使われるネットワーク機器向けOS「OcNOS」を提供し、ホワイトボックス市場の開拓に注力



ネットワークスイッチ:ネットワーク間の接続を行うネットワークデバイス

ホワイトボックス（スイッチ）:ネットワークスイッチのうちソフトウェアと一体型になっていない汎用ハードウェア

OcNOS:ホワイトボックスにおいて搭載されルーターや光伝送の機能を備えたOS

ネットワーク事業：ホワイトボックス型への移行

ネットワークインフラ投資コスト削減、ベンダーロックインからの解放を実現する手段としてホワイトボックス化が進展

Whiteboxとは

ソフトウェアとハードウェアが一体化された従来型のネットワークスイッチに対し、ソフトとハードが分離されたネットワークスイッチ

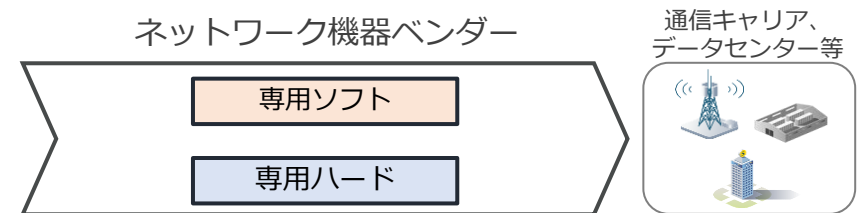


ユーザー（通信キャリアやデータセンター事業者等）へのWhiteboxの訴求点

コストの低減

運用における
自由度向上

従来型機器：専用ハードウェアと専用ソフトウェアをセットで提供



Whitebox型：汎用ハードウェアとソフトウェアを分離して提供



企業のいかなるDX需要にも対応できる ワンストップサービスや自社ソリューションを提供

プロフェッショナルサービス

新規ビジネス創出・自走支援から開発・プラットフォームまで様々な形で企業のDX化を支援するサービスの提供



IoT分野

自社ソリューション

LinkitやWAVEE+ による位置情報活用、POWERGsを利用したエネルギーの見える化等のソリューションを開発・提供

チャットの地図連携



太陽光発電設備、EV、蓄電池、分電盤から電力データを情報化



その他

越境ECソリューション  CROS

台湾等アジア地域へのECサービスをサポートするプラットフォーム「CROS」の提供

Webプラットフォーム事業

国内外の市場においてスマートデバイス、情報家電や各種デバイス向け組み込みソフトウェア製品を提供

ブラウザコンポーネントの提供



NetFront® Browser

- ・ 様々な電子機器とインターネットを繋げることを可能とする
- ・ 日本のTVの約8割になんらかのACCESS製品が搭載
- ・ 車載は世界のトップ10メーカーのうち4社と取引実績

車載・テレビ向けコンテンツ配信プラットフォーム



 ACCESS TWINE™4CAR



- ・ 車載及びテレビ向けに様々なコンテンツ配信を可能とするプラットフォームを提供

連結業績ハイライト

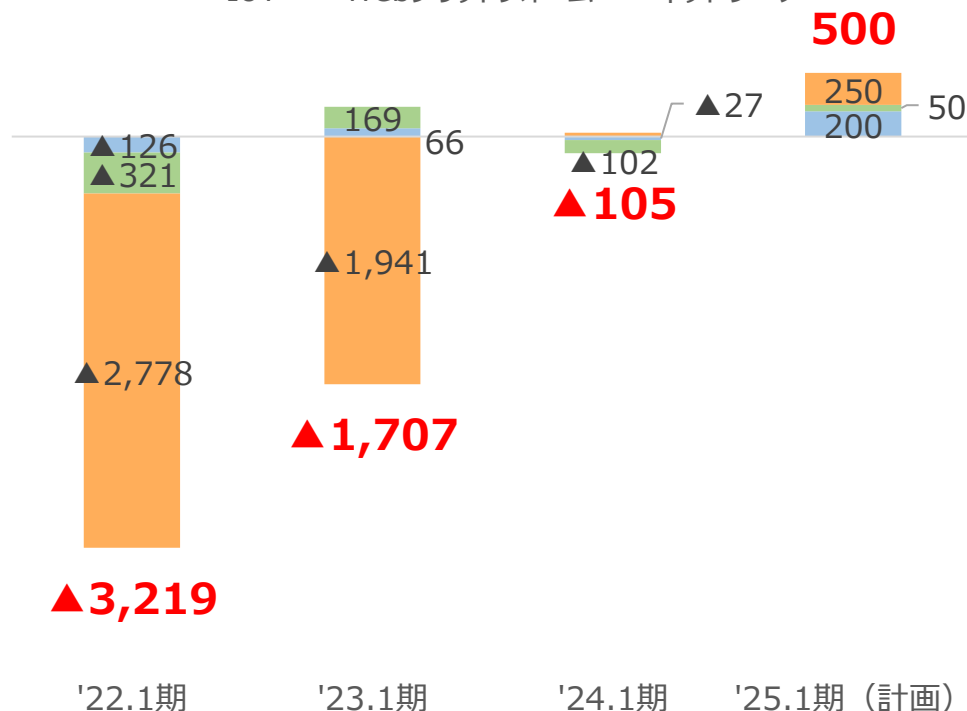
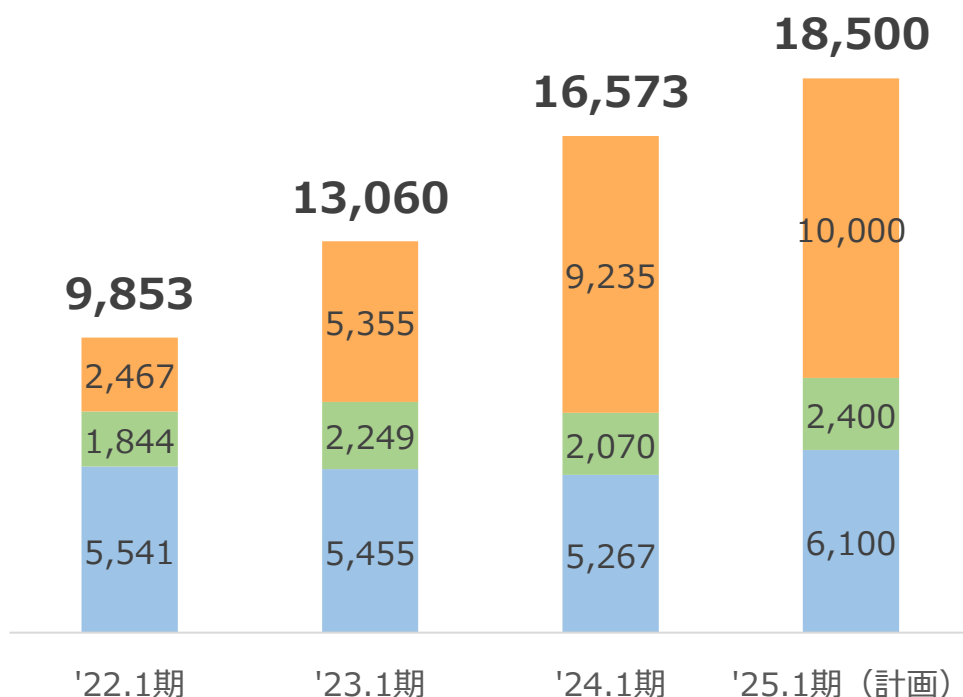
ネットワークを中心に各セグメントで増収、25.1期は黒字化予定

■ セグメント別売上高（百万円）

■ セグメント別営業損益（百万円）

IoT Webプラットフォーム ネットワーク

IoT Webプラットフォーム ネットワーク

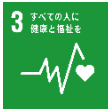


SDGs/ESG関連の取り組み

基本方針

「技術」「知恵」「創造性」と「勇気」で世界を革新し続ける独立系、企画・研究型企业というVision Statementのもと、IoT化を支える技術・製品を開発・提供し続けることにより社会の変革と新たな価値創造に貢献するとともに、ガラパゴス化に陥ることなくグローバルにスケールするビジネスモデルを構築し、企業価値の向上を目指してまいりました。

引き続きこれらの実現に取り組むとともに、持続的な開発目標（SDGs）やESGを経営に取り入れ、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

分 類	主な取り組み	関連SDGs/ESG
【Environment】 当社は事業活動を通じて、社会・経済の発展と地球環境の維持・保全を両立した「持続可能な社会の実現」に貢献するため、環境負荷の低減を含めた様々な社会課題の解決に向けた取り組みを推進してまいります。	温室効果ガスの排出量削減及び省エネルギーに向けた取り組み ・TCFD提言に基づく気候関連情報開示（準備中） ・オフィスの環境負荷軽減 ・環境関連法規等の順守・教育の実施 事業を通じた取り組み ・エネルギーマネジメントソリューションの開発 ・データセンターへのWhiteboxソリューション導入推進や低消費電力スイッチ・ルーター等の開発 等	  
【Social】 当社の企業理念実現に向けた人材マネジメントの基本的な方針策定・知的財産に関する基本方針の策定	人的資本に関する取り組み ・人権の尊重 ・ダイバーシティの推進 ・人材育成、働きやすい環境づくり ・健康・安全への取り組み 知的財産に関する取り組み ・知的財産に関する管理・推進体制の構築 ・他社の知的財産の尊重 ・知的財産に関する継続的な教育	   
【Governance】 企業価値向上に向けたガバナンス強化・充実施策等の実施	・コーポレート・ガバナンス強化に向けた体制構築 ・定期的な取締役会実効性評価の実施 ・「公正性」「透明性」を確保した役員報酬の決定プロセス構築 ・コンプライアンス・リスク管理委員会による全社的なリスク把握とモニタリングの実施等による内部統制充実 ・各種通報窓口の整備	